

# 地震における危機管理

## ◆授業中に地震が発生◆

児童の掌握  
安全確認

① 揺れがおさまるまで落下物を避け机の下などに身を隠すよう指示する。  
火気使用器具の後始末を行う。

情報の確認

② 災害状況等を聞き、情報内容を判断し、避難の準備を行う。

避難・誘導

③ 防護措置をとらせ、避難路にしたがい避難を開始する。  
・出席簿の携帯  
・混乱防止のため、下学年を優先

集合・確認

④ 人員点呼を行い、異常の有無を本部へ報告する。  
・児童の傷害の程度の把握と応急措置の実施  
・学年、学級ごとに整列

保護者への  
引き渡し  
(規模により)

○保護者への引き渡し  
・保護者による児童の引き取りを確実にする。  
・学校に残留する児童の保護、家庭への引率。

学校施設の  
安全確認と  
緊急の措置

○安全点検と応急措置  
・防火、初期消火  
・建物の点検

教育委員会  
との連絡

○児童の安全状況、学校施設の状況などの連絡  
○避難の継続の決定  
・校舎・校地の危険個所の把握  
・職員の勤務態勢の確立  
・外部機関との連絡体制の確立

## ◆休憩中に地震が発生◆

児童の掌握  
安全確認

① 校内放送等で、揺れがおさまるまで落下物を避け机の下などに身を隠すよう指示する。

② 担任は発生と同時に教室に直行し、児童へ指示すると共に出口の確保を行う。

③ 普通教室以外の児童への指示、誘導  
トイレ・保健室～伊保内 体育館～前野 2階～佐伯

情報の確認

④ 混乱を静め人員を確認し、教室にいない児童を確認する。負傷の有無を確認すると共に、以後の行動について本部の指示を待つ。

※以降は、「授業中発生」に準じる。

## ◆課業外で地震が発生◆

### 震度5弱以上で自宅待機・震度6弱以上で臨時休校

※校舎内外の被害状況の把握→教育委員会へ連絡

※通学路、給食センターの確認

※早朝6時30分以降 安心・安全メールで対応を連絡（太田保育所を含む）

※電話連絡がつかない場合は、そのまま自宅待機

# 吹雪における危機管理

## ◆朝吹雪が止んでいる時◆

### 情報の収集

- ・ 気象情報の収集・・・インターネット情報  
(気象庁天気予報、日本気象協会、SCW 気象予報、ウェザーニュース)
- ・ 路面状況の情報収集・・・教育委員会

### 判断

- ・ 始業開始時刻の変更等

### 連絡

- ・ 教育委員会への連絡・・・電話で5時40分まで
- ・ 保護者、教職員への安心安全メールを使つての連絡

## ◆朝吹雪いている時◆

### 情報の収集

- ・ 気象情報の収集・・・インターネット情報  
(気象庁天気予報、日本気象協会、SCW 気象予報、ウェザーニュース)
- ・ 路面状況の情報収集・・・教育委員会

### 判断

- ・ 臨時休業等

### 連絡

- ・ 教育委員会への連絡・・・電話で5時40分まで
- ・ 保護者、教職員へ安心安全メールを使つての連絡

## ◆授業中に吹雪いた時◆

### 情報の収集

- ・ 気象情報の収集・・・インターネット情報  
(気象庁天気予報、日本気象協会、SCW 気象予報、ウェザーニュース)
- ・ 路面状況の情報収集・・・給食運搬者、宅配等の業者、教育委員会

### 判断

- ・ 終業時刻の変更
- ・ バス添乗について

### 連絡

- ・ 教育委員会への連絡
- ・ 保護者へ安心安全メール使つての連絡